

第2次十和田市総合計画策定支援業務 公募型プロポーザル 評価基準書

評価基準の項目		配 点
1. 基本要件		
(1)業務の理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の目的、趣旨を十分に踏まえた提案がなされているか。 ・ スケジュール計画は適切か。 	20
(2)応募者の確実性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去に類似業務の実績があり、事業を遂行するための専門知識・経験等の活用を期待できるか。 ・ 経験豊富で専門知識を有した者の十分な配置など、適切な調査体制がとられ、業務を円滑かつ着実に遂行できる運営体制がとられているか。 ・ 発注者（十和田市）との業務分担や連携について明確であるか、円滑に進められるか。 	
2. 業務内容		
(1)総合計画の策定支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十和田市の地域特性を理解し、十和田市の「強み」・「弱み」・課題等を的確にとらえる提案がなされているか。 ・ 各種会議等について、多様な主体の意見を広く集約でき、市民参画の運営手法に関して有用な方策を示しているか。 ・ 提案内容について、図表やイメージ等を効果的に使い、説得力があり、分かりやすいか。 	30
(3)基礎調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行計画の検証方法についての着眼点、分析力、考察力が優れているか。 ・ アンケート等に関する有用な考え方を示しているか。 ・ 基礎調査は十和田市の特性を把握する視点を持ち、工夫がなされているか。 	20
(4)総合的判断	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕様書に示した内容以外の独自の提案や「十和田市まち・ひと・しごと創生総合戦略等策定支援業務」との連動性など、創意工夫のある優れた提案がなされているか。 	20
3. 見積内容		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見積額が委託上限以内であり、積算内訳が妥当であるか。 	10